令和８年 10月　　野菜病害虫発生予察巡回調査月報 －露地 －

調査年月日	令和８年　　（2026年 10月14日～21日）

作物名	作型	栽培面積 ha		病害虫名	総合概評	概評	発生面積 (ha)	発生ほ場率 (%) 本年	発生ほ場率 (%) 平年	発生程度別ほ場率（%） 甚	多	中	少	無	発生ほ場率（%） 16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	調査ほ場数	記事
ダイコン	秋まき	1,126	精査調査	軟腐病	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	0	15	20	計 10	
				アブラムシ類	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	0	0	0		
				ハイマダラノメイガ	－	－	113	**10**	－				10	90	－	－	－	－	－	－	－	25	8	10	知覧 2	知覧:少1
				コナガ	－	－	225	**20**	－				20	80	－	－	－	－	－	－	－	25	0	10	溝辺 2	知覧:少1、溝辺:少1
				○ ハスモンヨトウ	－	－	676	**60**	－	**40**			20	40	－	－	－	－	－	－	－	38	31	70	鹿屋 2	溝辺:少2、大崎:甚4
				ヨトウガ	－	－	113	**10**	－				10	90	－	－	－	－	－	－	－	0	0	0	大崎(協力員) 4	溝辺:少1
			達観調査	モザイク病	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	0	0	0		
				萎黄病	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	0	0	0		
				べと病	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	0	0	0		
				白さび病	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	0	0	0		
				ダイコンサルハムシ	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	0	8	0		
				キスジノミハムシ	－	－	450	**40**	－				40	60	－	－	－	－	－	－	－	6	8	0		大崎:4
				その他																						主な品種：夏みどり，夏の守 生育時期：知覧、溝辺、鹿屋:根部肥大期～収穫期 大崎:茎葉伸長期 溝辺:オオタバコガ寄生認める（1ほ場）
ハクサイ	早まき・普通	241	精査調査	軟腐病	－	－	60	**25**	－				25	75	－	－	－	－	－	－	－	－	38	50	計 8	霧島:少2
				アブラムシ類	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	－	0	0		
				ヨトウガ	－	－	151	**63**	－			**13**	50	38	－	－	－	－	－	－	－	－	50	50	曽於市 4	霧島:少2、曽於:中1少2
				○ ハスモンヨトウ	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	－	50	63	霧島市(協力員) 4	
				コナガ	－	－	30	**13**	－				13	88	－	－	－	－	－	－	－	－	50	0		霧島:少1
			達観調査	白斑病	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	－	0	0		
				べと病	－	－	60	**25**	－				25	75	－	－	－	－	－	－	－	－	0	0		霧島:2
				黒斑病	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	－	0	0		
				モザイク病	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	－	0	0		
				ハイマダラノメイガ	－	－	0	**0**	－					100	－	－	－	－	－	－	－	－	0	0		
				その他																						主な品種：黄楽70、晴黄 生育時期：本葉6～8枚～収穫期

注1)「概評」は、本年の発生ほ場率を過去10年間の平均値（平年値）から統計的に評価したものである。

注2)「総合概評」は、上記「概評」に発生程度を加味して評価したものである。

注3)「達観」は発生が確認された場合、発生の有無のみの調査である。

注4) ○：予報に掲載。

令和８年 10月　　野菜病害虫発生予察巡回調査月報 －露地 －

作物名	作型	栽培面積 ha		病害虫名	総合概評	概評	発生面積 (ha)	発生ほ場率 (%) 本年	発生ほ場率 (%) 平年	発生程度別ほ場率（%） 甚	多	中	少	無	発生ほ場率（%） 16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	調査ほ場数	記事
キャベツ	冬どり	733	精査調査	軟腐病	並	並	0	**0**	1					100	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	計 12	
				黒腐病	並	並	0	**0**	2					100	11	8	17	0	0	0	0	0	0	0		
				菌核病	並	並	0	**0**	1					100	6	0	8	0	0	0	0	0	0	0	山川 4	
				コナガ	やや少	やや少	0	**0**	5					100	17	83	17	8	8	8	0	0	0	0	溝辺 4	
				○ ハスモンヨトウ	やや少	やや少	20	**8**	22				8	92	22	42	17	0	25	42	8	25	25	33	串良 4	山川:少1
				○ シロイチモジヨトウ	やや多	やや多	20	**8**	2				8	92	－	6	0	0	0	0	17	0	0	0		山川:少1
				○ オオタバコガ	多	多	40	**17**	9			**8**	8	83	17	0	8	17	0	8	8	13	8	8		山川:少1、溝辺中1
				ヨトウガ	並	並	0	**0**	2					100	11	0	0	0	0	0	17	0	0	0		
				モンシロチョウ	やや少	やや少	0	**0**	5					100	6	8	17	0	0	0	8	0	8	8		
				チョウ目害虫被害	多	やや多	241	**100**	69		**8**	**17**	75		－	－	－	58	92	50	75	25	100	83		山川:多1中2少1、溝辺少4、串良少4
				アブラムシ類	並	並	0	**0**	1					100	6	0	0	0	0	0	0	0	8	0		
			達観調査	モザイク病	並	並	0	**0**	2					100	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0		
				べと病	並	並	0	**0**	6					100	6	0	8	42	0	0	0	0	0	0		
				タバコガ	並	並	0	**0**	0					100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
				その他																						主な品種：しずはま，彩里，夢ごろも 生育時期：山川,溝辺：結球初期 串良：本葉５～８枚～結球初期 ウワバ類寄生認める（山川1ほ場）
エンドウ類	冬・春どり	479	精査調査	菌核病	並	並	0	**0**	0					100	－	－	－	－	0	0	0	0	0	0	計 8	
				褐紋・褐斑病	並	並	0	**0**	0					100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	山川 4	
				さび病	並	並	0	**0**	0					100	－	－	－	－	0	0	0	0	0	0	阿久根 －	
				○ うどんこ病	並	並	0	**0**	2					100	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	垂水 4	
				○ ハスモンヨトウ	少	少	0	**0**	32					100	0	25	40	0	13	10	33	38	75	50		
				○ シロイチモジヨトウ	多	多	419	**88**	23				88	13	0	25	60	13	0	0	0	25	38	50		山川:少4、垂水少3
				○ オオタバコガ	並	並	0	**0**	2					100	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0		
				ヨトウガ	並	並	0	**0**	1					100	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0		
				○ ハモグリバエ類	やや少	やや少	0	**0**	17					100	0	33	0	63	0	20	0	0	38	13		
				○ アザミウマ類	やや多	多	60	**13**	2				13	88	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0		垂水:少1
			達観調査	立枯性病害	**多**	多	60	**13**	3				13	88	17	8	0	0	0	0	0	0	13	13		垂水:1
				タバコガ類	並	並	0	**0**	0					100	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0		
				ウラナミシジミ	多	多	60	**13**	2				13	88	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0		垂水:1
				その他																						主な品種：ｽｰﾊﾟｰｸﾞﾘｰﾝ、まめこぞう 生育時期：山川:本葉10枚、阿久根:植付前 垂水:開花期

調査年月日　令和８年　（2026年 10月14日～21日）

注1)「概評」は、本年の発生ほ場率を過去10年間の平均値（平年値）から統計的に評価したものである。
注2)「総合概評」は、上記「概評」に発生程度を加味して評価したものである。
注3)「達観」は発生が確認された場合、発生の有無のみの調査である。
注4) ○：予報に掲載。